

多対ケーブルのご紹介

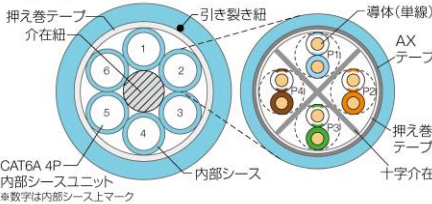
LANケーブルでは、4Pを主として使用されておりますが、用途により配線の効率化を図るために多対ケーブルを使用する場合があります。



TSUNET-10GE-BD AWG23-24P

4P内部シースユニット集合型です。

■構造図



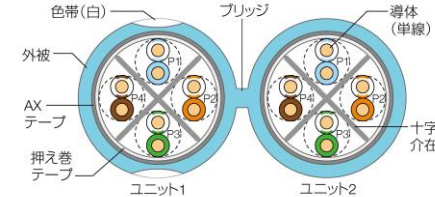
24Pは、6個口ローゼットを使用して机の近くまで配線したり、24Pパッチパネルの配線で使用することが多いようです。多対ケーブルの中で1番需要がございます。



TSUNET-10GE AWG23-デュアル44【商標登録済】

8P×ガネ型ケーブルです。

■構造図



デュアルケーブルは、PC+IP電話又はPC+PCの組み合わせで使用されるケースが多いようです。

多対ケーブルラインナップ一覧 (全てUTPケーブル)

カテゴリー	CAT5e (TSUNET-350Eシリーズ)	CAT6 (TSUNET-1000Eシリーズ)	CAT6A (TSUNET-10GEシリーズ)
8P(デュアル)	○	○	○
12P	○	-	-
16P	○	-	-
24P	○	○	○
48P	○	-	-

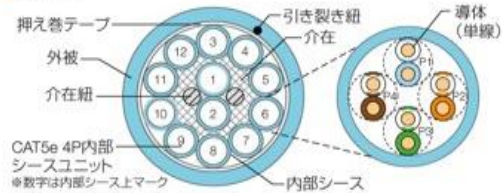
TSUNET-350E-BD 0.5-48Pは最大の多対ケーブルで
通信興業のみ製造している製品です



TSUNET-350E-BD 0.5-48P

4P内部シースユニット集合型です。

■構造図



多対ケーブルはプラグ加工ではなく、ローゼット加工をする工法が多くなっています。



(2個口ローゼット)



(6個口ローゼット)

LANケーブル豆知識

Q 圧着と圧接の違いを教えてください？

A 辞書等によると、圧着は、物と物を強く圧迫して接着すること、圧接は、金属等の接合部分に圧力を加えて接合することとあります。
一般的に、モジュラプラグは圧着(絶縁体がコネクタピンにささる)加工、モジュラジャックは圧接(絶縁体が金属端子にはさまる)加工によって接続されます。

↓ かわら版バックナンバー要チェック



本社所在地
川越市マスコットキャラクター ときも

TSUKOホームページ要チェック ↓



発行元

通信興業株式会社 東京営業所 営業部
東京都新宿区新小川町7-17 飯田橋三幸ビル2階

TEL03-5946-8760 FAX03-5946-8919

<https://www.tsuko.co.jp/>